

フード特区機構業務説明会を開催します

平成24年4月に「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)」の運営組織として発足したフード特区機構は、これまで2年間の活動のなかで北海道の農水産業を中心とした食産業分野の優位性を最大限活かした研究開発、輸出促進に向けた取り組みを進めて参りました。

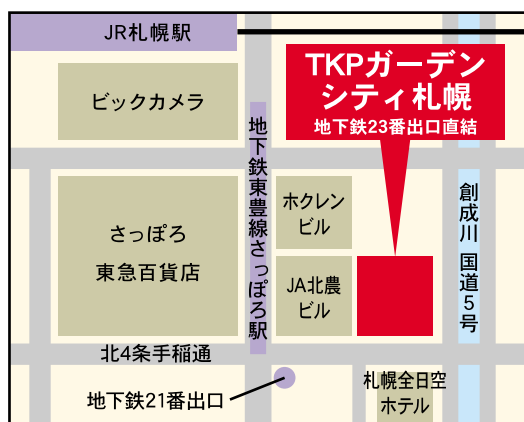
説明会では、昨年4月に始まった北海道食品機能性表示制度の成果や東アジア・東南アジアを中心に行った輸出支援活動、イスラム圏に向けた海外展開支援等、これまでの取組状況や今後の事業概要をご案内します。また、皆様に今後のアジア諸国に向けた海外展開を進めるうえのヒントとしていただくため、タイ王国政府政策顧問の松島大輔氏よりご講演いただきます。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

参加無料
定員200名

日時 ▶ 平成26年3月13日(木)
14:00～16:30 (開場13:30)

会場 ▶ TKPガーデンシティ
札幌きょうさいサロン(8階芙蓉)
(札幌市中央区北4条西1丁目共済ビル)

地下鉄東豊線さっぽろ駅21番出口より徒歩1分
地下鉄東豊線さっぽろ駅23番出口より地下直結
JR札幌駅南口より徒歩5分



プログラム

<第一部> 14:00～15:15

●フード特区機構の取組報告

- ・北海道食品機能性表示制度
- ・試作・実証・製造プラットフォームの構築
- ・イスラム圏への海外展開
- ・商流物流構築支援プロジェクト等

<第二部> 15:25～16:30

●講演会

「新興アジア諸国への道産食品輸出のビジネスチャンス」

講師:タイ王国政府政策顧問 松島大輔氏



申込方法

インターネットかFAX(裏面申込用紙)によりお申込みください。

WEB: <http://www.h-food.or.jp/> (フード特区機構ホームページ)

FAX: 011-200-7005

締切: **3月10日(月)必着**

お問合せ

一般社団法人北海道食産業総合振興機構(フード特区機構)
担当:企画総務部 稲垣、矢野

◆住所:〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3 札幌MNビル8階

◆TEL:011-200-7000 ◆FAX:011-200-7005

フード特区機構業務説明会

第一部 フード特区機構の今年度の活動をご報告

フード特区機構が取り組む様々な活動のうち、「国内戦略」として平成25年4月に始まった北海道食品機能性表示制度の成果や食品の開発でパートナー企業の紹介を行う試作・実証・製造プラットフォームの体制構築のご紹介、「海外戦略」では海外の食ビジネスに精通したコーディネーターによる道内企業とのビジネスマッチング成果や、東南アジア・中東等のイスラム圏をターゲットとした新市場開拓の支援活動など、今年度の活動報告と来年度に向けた活動展開をご紹介します。



北海道食品機能性表示制度
愛称:ヘルシーD^o



ドバイでの北海道フードフェア

第二部 講演会「新興アジア諸国への道産食品輸出のビジネスチャンス」

講師:タイ王国政府政策顧問 松島 大輔氏

アジアの食市場は、2009年の82兆円から2020年には229兆円とおよそ3倍に急成長することが見込まれています。飛躍的に拡大する食品製造業の発展領域には様々なビジネスチャンスがあり、アジア諸国に向けた海外展開を進めるうえで特に参考となる講演会を開催いたします。

【講師略歴】

1973年金沢市生まれ。東京大学経済学部卒業。ハーバード大学大学院修了(修士)。通商産業省入省後、2006年から4年近くインドに駐在し、インド経済の勃興と日本企業のインド進出を支援。DMIC(德里ームンバイ間産業大動脈)構想をはじめ、インドのチェンナイ、グジャラートのほか、タイ、ミャンマーなどで数々のプロジェクトの立ち上げと推進を通じ、アジアにおける日本企業のビジネスを実地に見聞。現在はタイ王国政府の要請に応え、日本政府より国家経済社会開発委員会に出向し、現地で活躍中。



講師:松島 大輔氏

FAX申込用紙

FAXによるお申し込みは、下記に必要事項を記入のうえ送付ください(FAX 011-200-7005) インターネットでもお申し込みできます(<http://www.h-food.or.jp/>) **締切:3月10日(月)必着**

企業・団体名	住所	
	連絡先	TEL () -
E-mail		
役職名		参加者氏名